

1 学校の経営方針

(1) 上江小中学校の教育目標

**グローバルな視野をもち、主体的に活動する
たくましい上江っ子の育成～主体性・自律心・
向上心にあふれた心身共に健康な上江っ子～**

めざす児童生徒像

- 礼儀正しく、元気のある子
- 目標をもって、自ら学ぶ子
- 責任をもって、確実にやり遂げる子



めざす保護者像

- 教育方針をもち、家族で対話のできる保護者
- 家庭のルールを守らせ、しつけのできる保護者
- 学校・地域づくりに協力する保護者

めざす教師像

- 人間味があり、信頼される教師
- 使命感をもち、最善を尽くす教師
- 子どもとともに学び、研修に励む教師

(2) 学校経営ビジョン

一貫型小中学校の特色を生かし、9年間を見通した一貫性・系統性のある指導を推進するとともに、発達段階に応じたきめ細かな指導を行い、学力の向上、豊かな心の育成、体力の向上及び地域に貢献する人材の育成を図る。

(3) 平成28年度のスローガン

**「元氣いっぱい 夢いっぱい 笑顔がいっぱい
上江小中学校」**

(4) 努力目標

- ① 学力の向上＜学習指導及びキャリア教育の推進＞
- ② 豊かな心の育成＜生徒指導及び防災・安全教育の推進＞
- ③ 体力の向上＜体力向上プラン及び食育の推進＞
- ④ 地域に貢献する人材の育成
＜「えびの学」の推進及び学校運営協議会等の充実＞

(5) 小中合同主題研究の取組

【研究主題】

**確かな学力を身に付け、主体的に学ぶ児童生徒の育成
～言葉の力の育成を通して～**

① 研究の目標

主体的に学び、問題を解決していく土台となる「言葉の力」の育成について研究することにより、「確かな学力」を身に付けた児童生徒の育成を図る。

② 研究の仮説

- ① 各学年・各学級の授業において、「言葉の力」を育成するための指導を工夫改善すれば、主体的に学び、「確かな学力」を身に付けた児童生徒を育成することができるであろう。
- ② 家庭学習の工夫、読書活動の推進等の学習環境の整備を図っていけば、児童生徒の「言葉の力」が高まり、「確かな学力」を身に付けた児童生徒を育成することができるであろう。

研究内容

- ・言葉の力を育成する授業実践
- ・言葉の力を高める学習基盤の確立

上江小中学校一貫教育の取組

＜上江小中学校一貫教育の考え方＞

上江っ子の学力向上と人間力の向上を目指す

- 1 9年間を見通したカリキュラム作成
- 2 保護者や地域の方々の協力による教育の創造
- 3 キャリア教育の視点を生かした教育の創造

＜重点指導事項＞

- 基本的な学習習慣及び生活習慣の育成
- あいさつ・正しい言葉遣いの徹底
- 奉仕活動の推進
- 立腰、自力登校・自力下校の推進
- キャリア教育の推進
- 児童会活動・生徒会活動の活性化
- 危険予知能力の育成
- 「えびの学」の推進

特色ある教育活動

交流・乗り入れ授業の実践

- ・音楽・書写（毛筆）等
（中学部の先生が小学部へ）

合同行事の実践

- ・運動会 ・参観日 ・稲作栽培活動
- ・文化祭「白鳩祭」 ・引き渡し訓練

**グローバルな視野をもち
主体的に活動する
たくましい上江っ子**